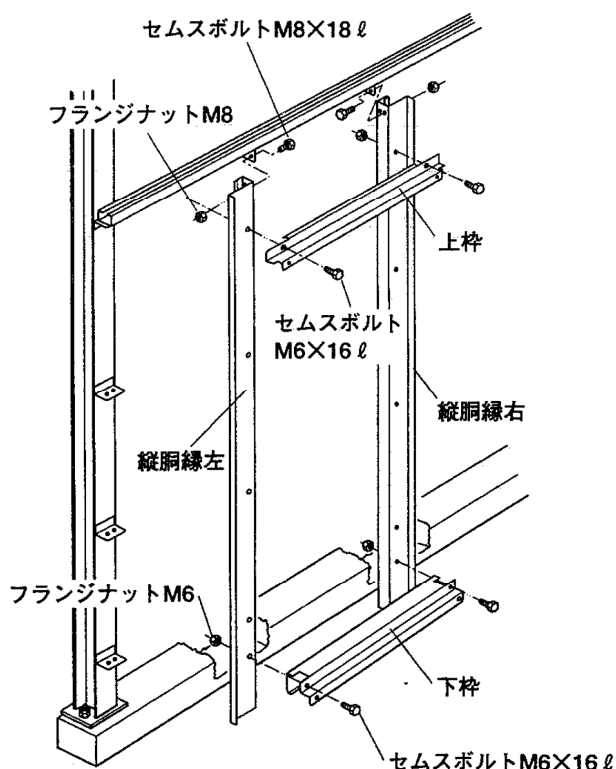
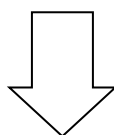
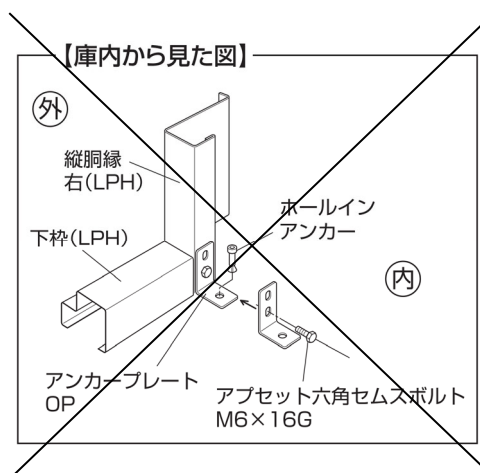


ヨド大型倉庫

補助ドア 縦胴縁に関する補足説明書

縦胴縁の下端は、基礎天端を切り欠いて埋め込む方式です。
説明書本文ではアンカープレートOPとホールインアンカーで基礎天端に固定するようになっていますが、下図を参照して、縦胴縁下端は、基礎立ち上げ部分に埋め込むように施工してください。



胴縁金具の下の地面を
深さ150mm掘ります。
縦胴縁を胴縁金具に取り付け、
上枠、下枠を縦胴縁に取り付けます。
(セムスボルトM8×18ℓ、フランジナットM8)
(セムスボルトM6×16ℓ、フランジナットM6)



LP-H01
(2023年A制作)

ヨド大型倉庫 補助ドア 組立説明書

梱包組合せ表

梱包番号	梱包数
LPH2-1851	1
SO2-5231	1

●施工前にこの組立説明書を必ずお読みください。

1 前準備

補助ドアを取り付ける部分の胴縁・水切りは下図の通り現場カット、調整をしてください。
また補助ドアを取り付ける部分と、その対面のブレースは取り付けません。

胴縁

下から3本目までを下図の寸法でカットし、10φの孔加工をします。

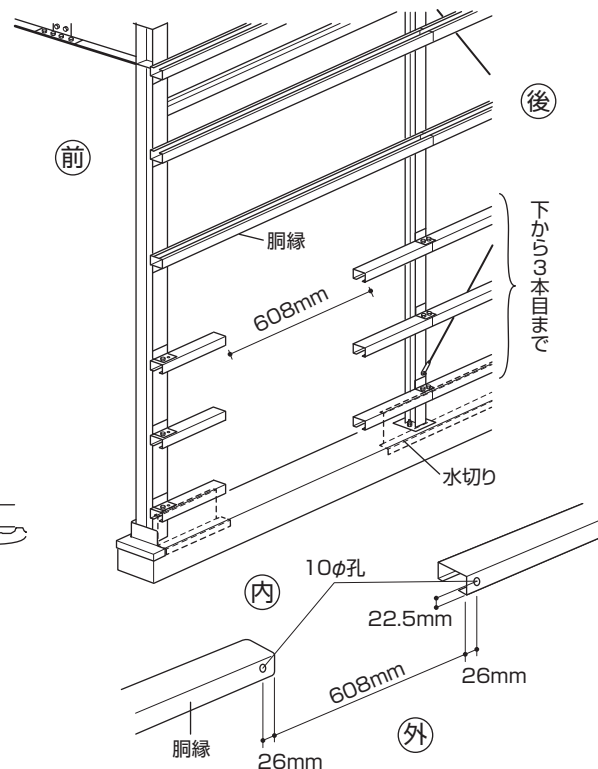
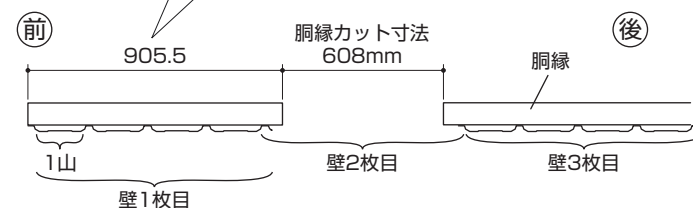


注意 胴縁の本数は機種によって異なりますが、カットする本数は同じです。

【平面図】前から2枚目の壁に取り付ける場合



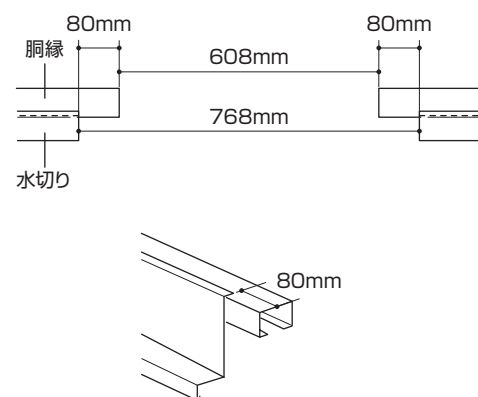
取り付け位置を壁1枚ずらす場合はこの寸法から+80mm、1山分ずらす場合はこの寸法から200mmずらした寸法になります。



【斜め前から見た図】

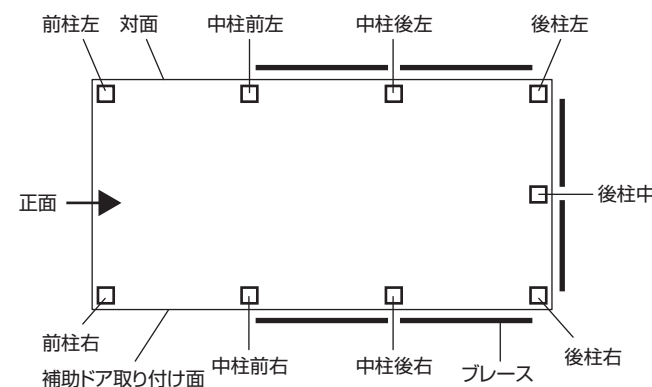
水切り

胴縁先端から80mm短くなる位置に水切りの先端が合うようにカットします。



ブレース

補助ドアを取り付ける部分とその対面はブレースを取り付けません。



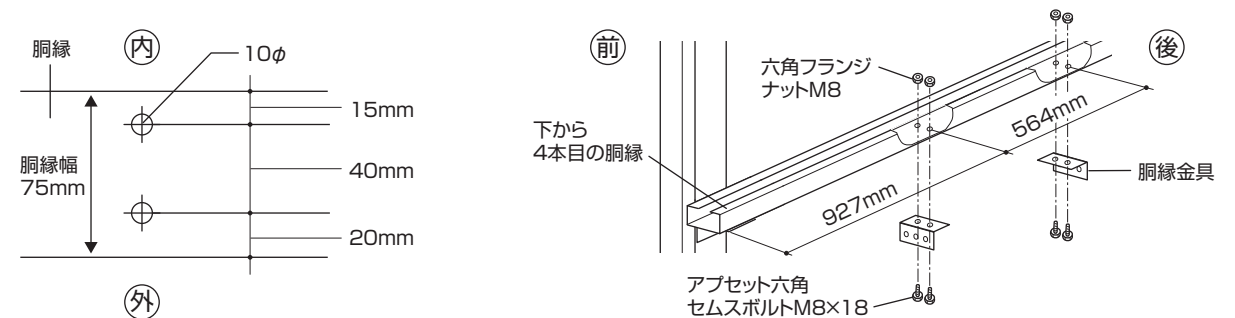
【取り付け例】

2 枠材の取り付け

使用ボルト

- ①②③⑤ アプセット六角セムスボルトM8×21G、六角フランジナットM8
- ④ アプセット六角セムスボルトM6×16G、六角フランジナットM6
- ⑥ なべセルブドリルビス4φ×13

①下から4本目の胴縁に10φの孔加工をし、胴縁金具を取り付けます。

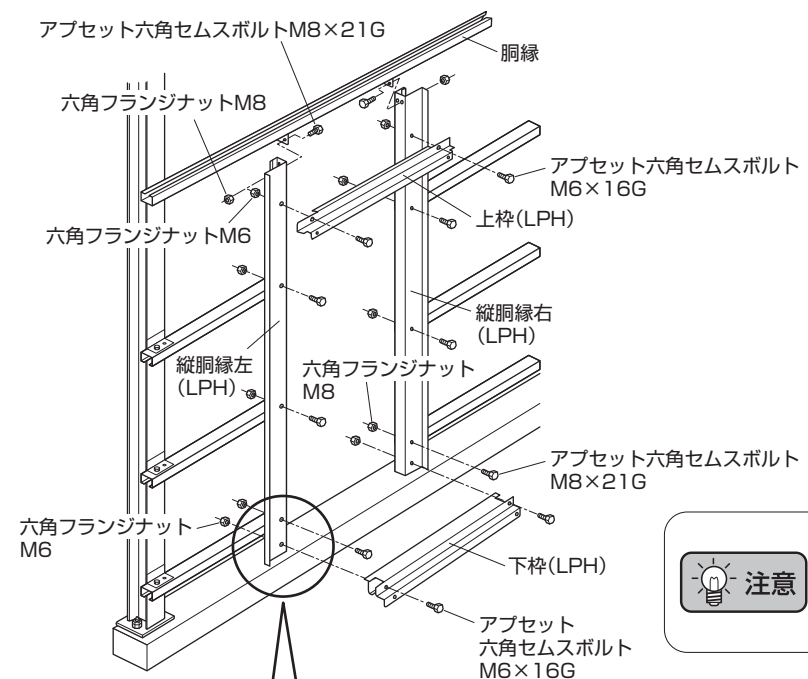


②縦胴縁(LPH)を胴縁金具に取り付けます。

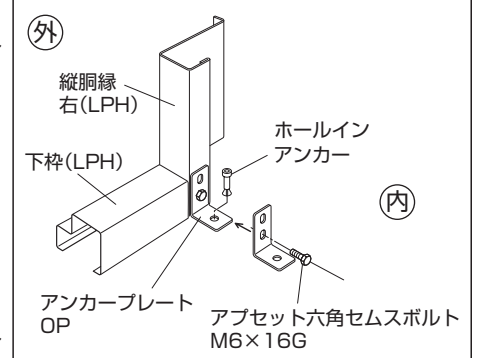
③上枠(LPH)を縦胴縁(LPH)に取り付けます。

④縦胴縁(LPH)に下枠(LPH)とアンカープレートOPを共締めし、ホールインアンカーで固定します。

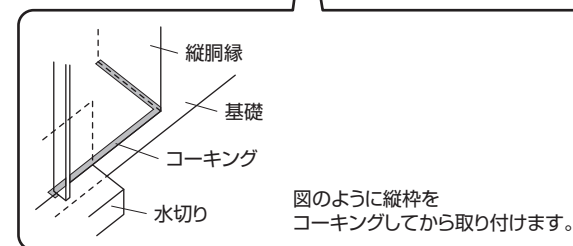
⑤縦胴縁(LPH)を胴縁に取り付けます。



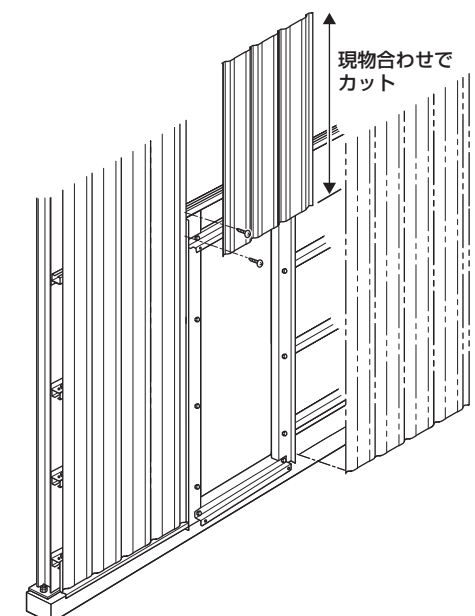
【庫内から見た図】



注意 基礎天端から補助ドアを下げる場合、標準より長い専用の縦胴縁になります。水切りと干渉する部分は、干渉する部分の水切りをカットし、コーキングを施してください。

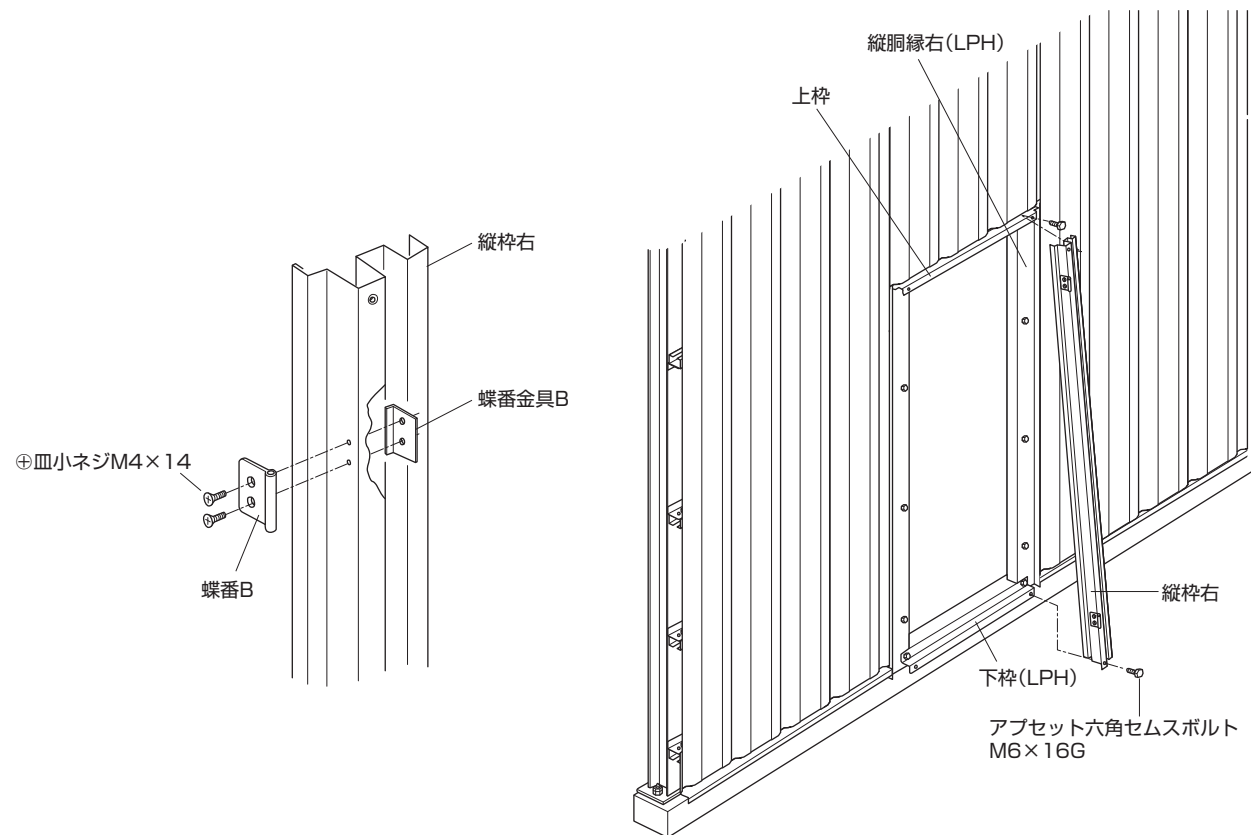


⑥壁を現物に合わせてカットし、胴縁に取り付けます。



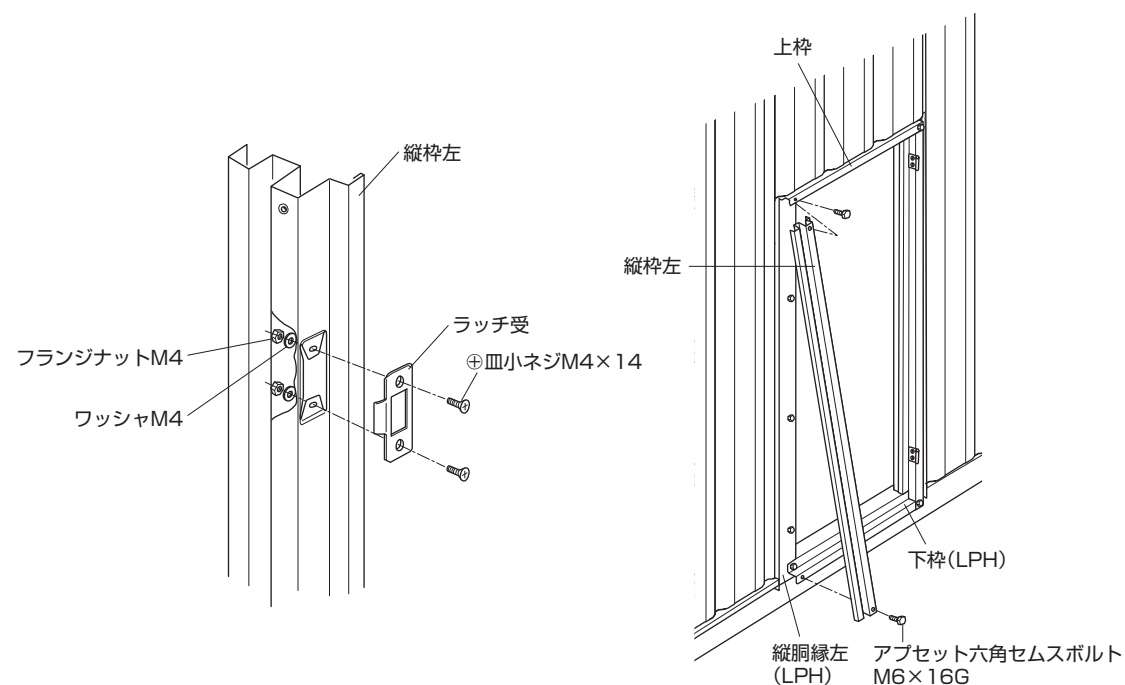
⑦蝶番を縦枠右に取り付けます。

⑧縦枠右を上枠の中へ差し込み、上枠・下枠(LPH)・縦胴縁右(LPH)に取り付けます。



⑨ラッチ受を縦枠左に取り付けます。

⑩縦枠左を上枠の中へ差し込み、上枠・下枠(LPH)・縦胴縁左(LPH)に取り付けます。



使用ボルト

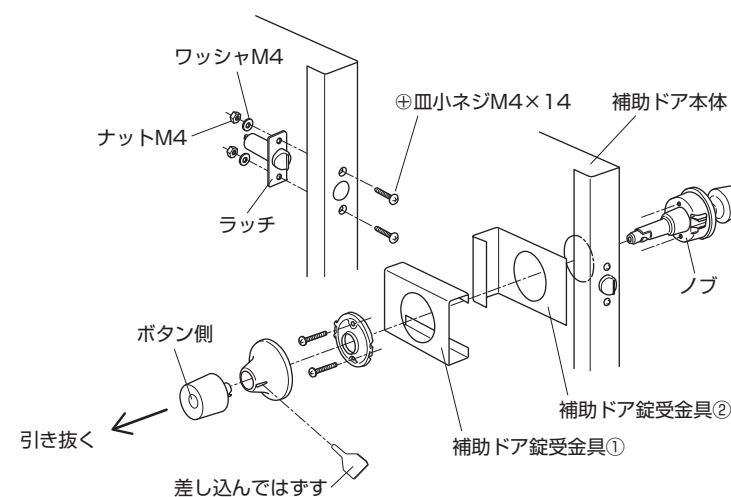
- ⑦ ⊕皿小ネジM4×14
- ⑧ ⑩ アプセット六角セムスボルトM6×16G、六角フランジナットM6
- ⑨ ⊕皿小ネジM4×14、フランジナットM4、ワッシャーM4

3 ドア本体の取り付け

使用ボルト

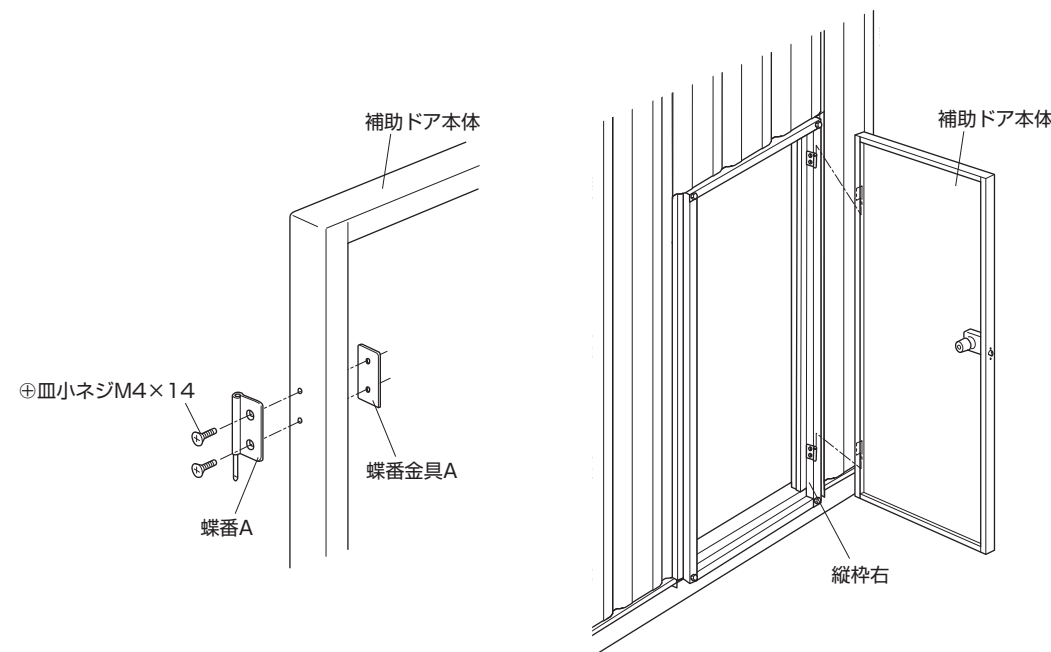
- ① ② ⊕皿小ネジN4×14

①錠セットに同梱されている組立説明書を参照し、ラッチおよびノブを補助ドア本体に取り付けます。

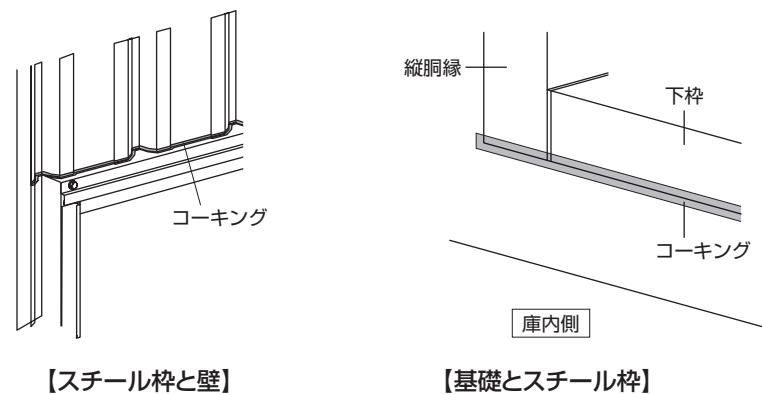


②蝶番を補助ドア本体に取り付けます。

③補助ドア本体を縦枠右に吊りこみます。



④スチール枠と壁の取り合い部などに、水が入らないようコーキングします。



ヨドコウ
淀川製鋼
(2022年A制作)